

2020 年 10 月 19 日 株式会社アクアビットスパイラルズ

愛媛県南予地域における観光型 MaaS に

アプリ不要・電源不要の NFC タグソリューション「スマートプレート」を提供「かざすだけ」の簡単なユーザー体験で観光周遊パスの販売と利用を促進します

株式会社アクアビットスパイラルズ(東京都港区、代表取締役 CEO: 萩原智啓、以下「アクアビットスパイラルズ」)は、KDDI 株式会社 (本社:東京都千代田区、代表取締役社長:髙橋誠) が幹事を務める「南予観光型 MaaS 実証実験」に、南予地域の交通機関をおトクに利用できる「えひめ いやしの南予デジタルフリーパス(以下、南予デジタルフリーパス)」の販売・利用・利用促進を目的として、当社の主力製品である NFC(Near Field Communication:近距離無線通信)タグソリューション「スマートプレート TM 」および非接触型モバイルチケット「スマプレチケット TM 」を提供することをお知らせいたします。

当社では、今年 7 月から滋賀県大津市地域で経済産業省と国土交通省により実施された中型自動運転バスによる実証実験(バス運行事業者:京阪バス)の乗車券システムとして、アプリダウンロードや会員登録、クレジットカード登録が不要で決済用端末の導入も不要な非接触型のモバイルチケット「スマプレチケットTM」を提供しておりましたが、今回愛媛県南予地域で実施される「南予観光型 MaaS 実証実験(以下、南予観光型 MaaS)」への技術提供にあたり、同システムを複数の交通機関で利用できる周遊型乗車券に発展させ、さらに、従来より全国各地で導入いただいているスタンプラリーシステム「スマプレタッチラリー」のトークン管理エンジンを応用したポイント交換システムを実装して、デジタルチケットの販売・利用・利用促進までをワンストップで提供する「回遊経済ソリューション」を構築いたしました。

アプリ不要・スマホをかざすだけで使えるデジタルチケットとポイント交換システム





相互送客で周遊を促進 <u>回遊経済で地域経済を</u>活性化します



「かざすだけ」のユーザー体験で周遊を促進、地域経済を活性化する回遊経済ソリューション

南予観光型 MaaS は、南予地域の自治体、交通機関、通信会社、広域連携団体が集まり、同地域で観光型 MaaS を実現することで周遊しやすい観光地づくりを行い、観光客の増加ならびに域内消費額の向上による地域の活性化を目指して、国土交通省「令和2年度日本版 MaaS 推進・支援事業」の認定を受けて 2020 年 10 月 29 日から 12 月 31 日にかけて実施される実証実験です。今回の実証実験において、当社が提供する「スマートプレート」は以下の各所に設置されております。

■JR 各駅:乗車券の表示・ポイント付与・販売用

■対象路線バス・リムジンバスの**車内**:乗車券の表示・ポイント付与・販売用

■各港の乗船券販売所:乗船券引換券の表示・販売用

■各観光施設:割引チケットの利用

■JR 列車内(車掌所持):乗車券の表示用

■駅・空港・港等の壁面ポスター:南予デジタルフリーパスの販売用

当社のスマートプレートにはクラウドから制御される NFC タグが内蔵されており、特別なアプリをインストールすることなく、駅やコンビニでの支払いと同じようにスマートフォンをかざす(近づける)だけで、様々な情報やサービスが瞬時に自分のスマホに表示されます。このクラウド管理型の特徴を活かし、各所に設置されたスマートプレートは、利用者の利用状況に応じて乗車券を表示したり販売ページを表示するなど、様々なサービスを動的に提供します。



南予デジタルフリーパスの購入にあたっては、当社が昨年 12 月に発表したアプリも決済端末も不要の OMO (Online Merges with Offline=オンラインとオフラインの融合) 型モバイル決済「PayChoiice™・ペイチョイス」が起動するため、会員登録用の情報を入力することなく各 OS 標準の Apple ID または Google アカウントで瞬時(およそ 2 秒以内)にサインインが完了します。支払いにあたっては、Apple Pay または Google Pay の利用者であればクレジットカード情報を新たに登録することなく瞬時(およそ 10 秒以内)に支払いを完了することができます。

登録もアプリインストールも不要! かざしてから決済完了まで最短で約10秒! 生体認証 OS標準の支払手段 支払完了 スマホをかざす PayChoiice JP V C^{1} (\checkmark) 端末上で 生体認証による 本人確認 (所有者確認) ¥6,000 ¥6,000 を要求します **≰Pay** ApplePay 非接触型のICチップを 内蔵。QRコードからも **Proof of Identity** ご利用いただけます 本人確認 **PayChoiice**

アプリも決済端末も不要のモバイル決済、PayChoiice・ペイチョイス

さらに、Android 端末上(※1)で Google アカウントによるサインインをする際には、昨年 3月に Web 標準化された FIDO2(ファイド 2、※2)による生体認証を要求(※3)、セキュリティリスクの高い ID・パスワード方式に頼らない多要素認証によって安全性をさらに向上させています。

※1: iPhone の場合は OS 標準の Touch ID または Face ID による生体認証が必須となります

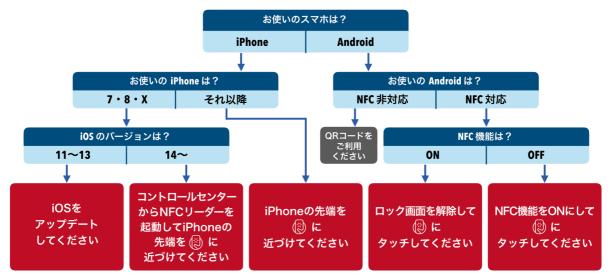
※2:オンライン認証技術の標準化団体「FIDO アライアンス」が策定した、端末の生体認証機能と Web アプリ によってパスワードレスなログインを実現する規格

※3:生体認証に対応していない Android スマートフォンの場合はロック解除用に設定されているセキュリティ 設定に基づいた認証を要求します

各交通機関や施設での利用時には、各所に設置されたスマートプレートに内蔵された NFC タグによって、スマートフォンをかざすだけで乗車券や割引券等が瞬時(およそ 1 秒以内)に呼び出されます。ホーム画面からアプリを探して起動したり、アプリを起動してから乗車券を探して画面に表示する、といった操作は一切必要ありません。この NFC 機能は iPhone 7 以降の全機種で利用でき、Android ではおサイフケータイに対応した機種であれば利用できます。



N なるほど便利!NFCかんたんアクセスを使ってみよう!



※NFC 非対応端末からはこれまで同様 QR コードでご利用いただけます

交通利用を軸に観光需要を喚起する観光型 MaaS が全国各地で大きな期待を集める中、一時的な滞在にもかかわらずアプリをインストールしなければサービスが提供されないという UX (利用者体験) をどう向上させるかに注目が集まり始めています。今後アクアビットスパイラルズでは、場所やモノからサービスを直接起動するスマートプレートの特性を活かし、KDDI と共同で観光体験のさらなる価値向上と観光型 MaaS サービスの高度化を図り、地域経済の活性化と地域創生に貢献しうる回遊経済ソリューションの社会実装を進めて参ります。

以上

「えひめ いやしの南予 デジタルフリーパス」について

- ■コンセプト動画:https://voutu.be/eYboVaJb2tM
- ■実証実験期間: 2020 年 10 月 29 日から 2020 年 12 月 31 日 ※南予デジタルフリーパスは、2020 年 10 月 15 日 15 時から販売を開始しています。
- ■展開エリア:愛媛県南予地域および松山市、広島港、呉港(宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町、松山市、広島市、呉市)
- ■南予全域フリーパスの内容:南予地域の JR 四国の特急列車、伊予鉄グループの路線バス、 宇和島自動車の路線バスが有効期間中乗り放題
- ■金額:大人 6,000 円/小児 3,000 円(消費税込み)
- ■オプション:松山観光港、松山空港からの往復リムジンバス 1,000円(消費税込み)



■その他、広島港、呉港からの「スーパージェット引換券」(乗船区間による別料金)や内子・大洲エリアを散策できる「内子・大洲町並散策 1 日パス」(大人 2,840 円/小児 1,420 円、消費税込み)も販売しています

■詳細情報: https://www.jr-shikoku.co.jp/nanyofreepass

■スマートプレートについて

スマートプレートはスマートフォンをかざすだけで様々なデジタルコンテンツをダイレクトに配信してモノや場所をオンラインサービスと直結する「Hyperlink of Things®(HoT)」です。特許取得済みの技術によってクラウドから動的にコントロールできる NFC(Near Field Communication:近距離無線通信)タグを内蔵し、SaaS型のプラットフォームと組み合わせて提供されます。利用にあたって特別なアプリが必要なく動作用のバッテリーも不要、Web 型コンテンツだけでなくアプリ型サービスの起動トリガーとしても活用でき、Apple Pay や Google Pay 等による NFC タグ決済にも対応していることから非接触型スマートシティにおける OMO(Online Merges with Offline=オンラインとオフラインの融合)インフラとしての役割が期待されています。

■株式会社アクアビットスパイラルズについて

社名 :株式会社アクアビットスパイラルズ

所在地 : 〒108-0074 東京都港区高輪 2-16-5 東武高輪第 2 ビル 2 階

設立 : 2009年3月31日

資本金 : 256,578,400円(資本準備金含む 2020年1月31日現在)

代表者 :代表取締役 CEO 萩原智啓

URL : https://spirals.co.jp

■このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクアビットスパイラルズ 担当:山本(航佑)、萩原

メールアドレス: global@spirals.co.jp

※スマートプレート、スマプレチケット、PayChoiice、および Hyperlink of Things は、株式会社アクアビットスパイラルズの商標または登録商標です。

※その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。